

美木中だより 1月号

学 校 教 育 目 標

自立貢献

～自己を認識し、自分の人生を選択し、
表現することのできる生徒の育成～

令和7年1月17日

発行

尾道市立美木中学校



新年を迎えて（始業式 式辞）



みなさん、新年明けまして、おめでとうございます。

新しい年、令和七年、2025年がスタートしました。2週間の冬休みはどうでしたか。3学期に向けて、しっかりと準備はできましたか。



私は、この冬休み、みなさんと同じように、大掃除をしたり、年賀状を書いたり、初詣に行ったり、おもちゃを食べたりして家族と過ごしましたが、その中でも、とても印象に残っているのが、毎年、大晦日に行われる紅白歌合戦に、結成三十六年目で初出場を果たしたB'zの圧巻のパフォーマンスです。私の大好きな「ultra soul」もサプライズで披露され、会場の観客と同じように、私も「HEY!」とTVに向かって叫んでいました。彼らはなぜ、私が十八歳だった頃から、今まで、三十六年間という長い間、多くの人に感動を与え、数々の記録を更新し、トップを走り続けることができているのでしょうか。その理由の一つ目は、彼らは音楽が大好きであるということです。「好きこそ物の上手なれ」という諺がありますが、好きだからこそ熱心に行い、自然と工夫し、勉強するようになり、非常に上達も早く、人々を魅了できるのだと思います。「好きであることが原動力となっている。」と彼らも語っています。二つ目の理由は、彼らは三十六年間、音楽活動を休まず続けてきたということです。歌唱、ギター演奏の練習はもちろん、作詞、作曲、体力作り等、ひたむきに毎日コツコツと努力を続けているそうです。まさに「継続は力なり」を体現するアーティストであり、その大切さを改めて実感する出来事でした。

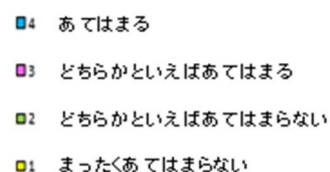
令和七年は、巳年です。へびが脱皮を繰り返す姿は「新たな自分に生まれ変わる」という意味を持ち、再スタートや変化のチャンスに恵まれる年とされています。生徒のみなさんが失敗を恐れずに、大きな一歩を踏み出し、大いに活躍することを期待し、三学期始業式の式辞とします。

令和七年一月七日

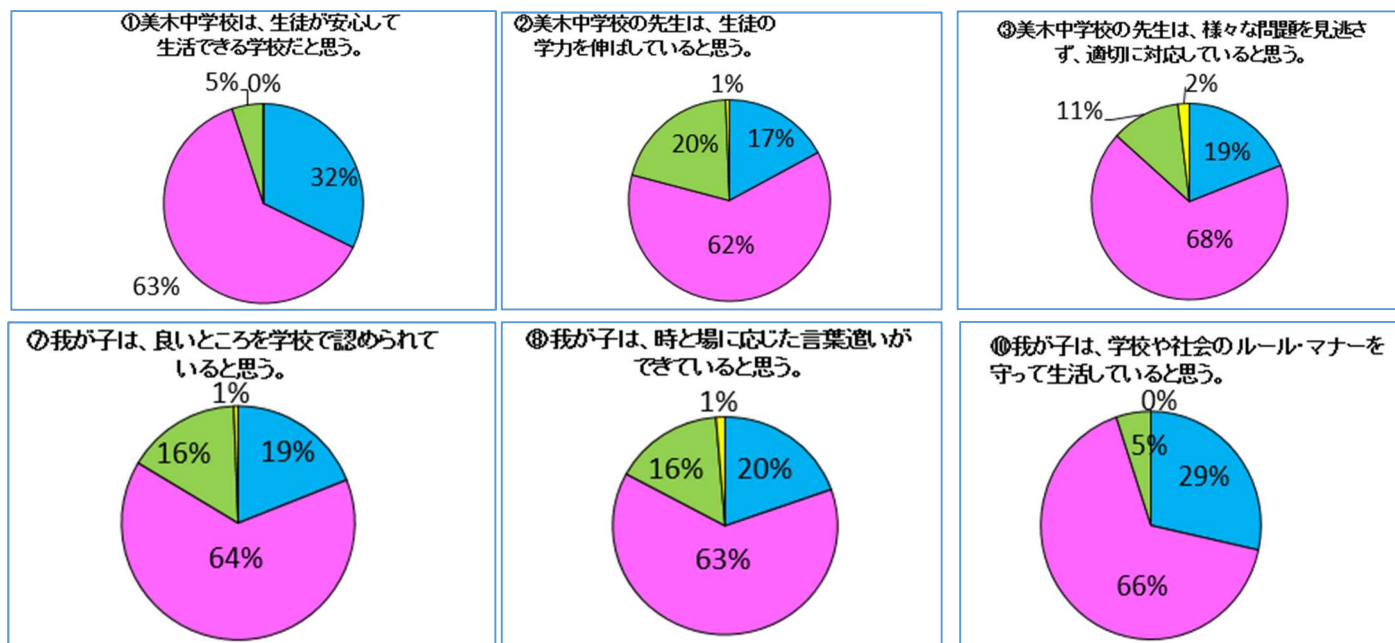
尾道市立美木中学校長 阿世比丸 一樹

学校評価アンケート（保護者アンケート）の結果について

12月にご協力いただいた保護者アンケートの結果についてお伝えします。ご回答頂いた10項目の中から6項目について提示しております。同時に実施した生徒アンケートの結果とも照らし合わせながら考察をしました。ご確認ください。



【保護者アンケート結果】



【生徒アンケート結果】

アンケート項目	肯定的評価	アンケート項目	肯定的評価
学校生活は楽しい。	83%	先生たちは勉強が分かりやすくなるように工夫して授業をしている。	88%
学校や地域で自分から進んであいさつを行うことができている。	79%	家庭学習の時間を決めて、毎日それを守って学習している。 (1年生1時間・2年生1.5時間・3年生2時間)	46%
敬語を意識して使うようにしている。	74%	学校や社会のルール・マナーを守っている。	93%



7月と同様概ね肯定的評価をいただいております。上の円グラフの保護者アンケート③「先生は様々な問題を見逃さず、適切に対応している」の肯定的評価が87%になり前回より2%上昇しました。これに対応するように生徒アンケート「学校には自分のことを認めたり分かってくれたりする先生がいる」の肯定的評価も80%となっており、生徒と教職員が信頼し合える人間関係の構築が基盤にあるからこそ、安心・安全な教育活動ができます。保護者アンケート項目に、「美木中学校は生徒が安心して生活できる学校だと思う。」が95%となっていますが引き続き、生徒理解に努め、安心・安全な学校を追求して参ります。また、⑩「学校や社会のルール・マナーを守っている」⑧「我が子は、時と場に応じた言葉遣いができていると思う」(生徒アンケート)「敬語を意識して使うようにしている(言葉)」の肯定的評価も保護者・

生徒ともに高く、このような生徒たちのさらなる規範意識の成就・社会性の向上等に繋がるよう、これからもよりよい教育活動を進めていきたいと思っております。